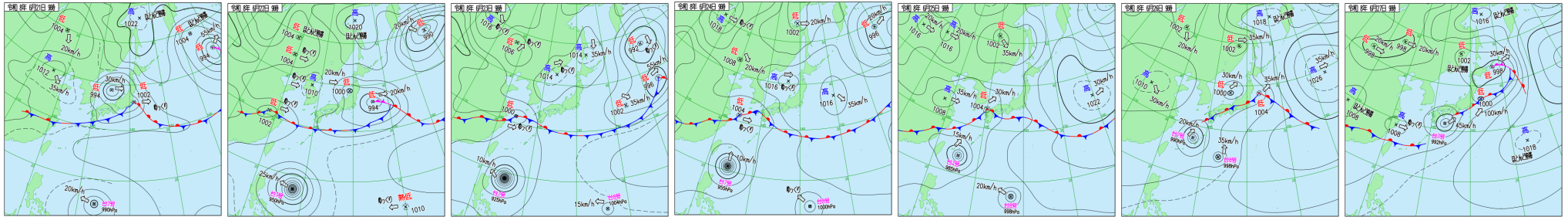


■天気図 (6月21日～6月27日 ※毎日午前9時を掲載)



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

21日、低気圧が日本海を東進。台風7号はフィリピンの東を西寄りに進んだ。22日、前線を伴った低気圧が日本の東を東進。前線が大陸～九州の南を通り日本の南へ延びた。台風7号は非常に強い勢力となり、フィリピンの東を西北西進。23日、梅雨前線が華中～日本の東にのびた。台風7号は非常に強い勢力でフィリピンの東を北上。マリアナ諸島で台風8号が発生。24日、梅雨前線が華中～日本の東海上にかけ東西にのびた。台風7号は暴風域を伴いフィリピンの東海上を北上。台風8号、マリアナ諸島を西北西進。25日、梅雨前線が華南～東日本南岸にのびた。台風7号は暴風域を伴い沖縄の南を北上。26日、台風7号は奄美の北北西の海上を強風域を伴い東北東進。日本の東に前線を伴った低気圧があり、前線は関東～九州にかけのびていた。27日、台風8号が本州の南を足早に北東進。台風7号は8号の後を追うように本州の南を北東進。

■降水

21日、前線の通過に伴い東南北部～東日本にかけ活発な雨雲が通過。関東南部は激しい雨が降った。東北北部で梅雨入り。22日、低気圧や前線の影響で北日本～北陸、西日本を中心に雨が降った。23日、前線や低気圧に向かう暖湿気が流れ込み、九州を中心に雨雲が発達。激しい雨となった。24日、非常に暖かく湿った空気が流れ込み、午前8時48分、鹿児島県薩摩地方付近で線状降水帯の発生が発表され、薩摩地方でレベル4土砂災害危険警報が発表された。25日、非常に暖かく湿った空気が流れ込み、大分県山国川上流部でレベル4氾濫危険警報が発表された。東海から九州にかけて西日本の広い範囲で活発な雨雲が掛かり続け、各地で大雨に。26日、台風7号からの暖かく湿った空気の影響で、熊本や大阪・和歌山・岐阜・長野などで150mm/24hを超える大雨となった。27日、昼頃にかけて台風8号の活発な雨雲が東日本の太平洋側を中心にかかり、各地でまとまった雨に。

■気温

21日、西～東日本にかけ太平洋側の晴れた地域を中心に気温が上昇。三重県尾鷲で35.1℃の猛暑日に。東海で初の猛暑日。22日、北日本～北陸、西日本では雲がり雨の所が多かった一方で、日差しが届いた関東や沖縄では気温が上がった。23日、西日本では梅雨空が続き、平年より低い所が多かった。北日本は上空の寒気の影響で気温の上りは鈍かった。24日、西日本は、気温が上がらず、平年を下回った所もあった。北日本では、日差しが届いた所が多く、前日より大幅に気温が上昇した所があった。25日、全国的に曇りや雨の所が多く、西～東日本を中心に平年を大きく下回った所が多かった。東京都心は22.3℃で、平年より-4.7℃も低く、5月上旬並みであった。26日、九州から近畿、関東にかけては気温が上がらず、東京では最高気温24.9℃で5月下旬並みに。27日、東北は日差しが届き、前日より気温が大幅に上昇。特に太平洋側を中心に平年を超える暑さとなった所が多かった。

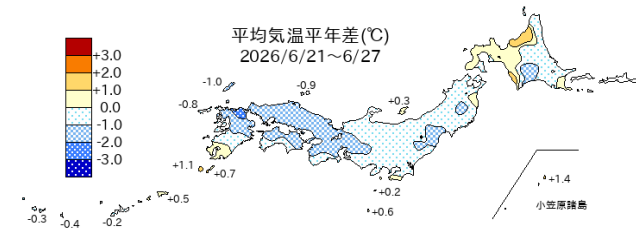
■今期間（6月21日～6月27日）の天候のまとめ

平均気温は、梅雨前線や低気圧、台風の影響で雨の日が多く、全国的に平年より低く、西日本では平年よりかなり低い所があった。北海道では日差しの届く時間もあり、平年並みの所があった。

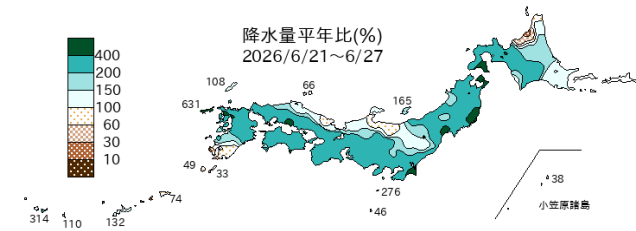
降水量は、梅雨前線や低気圧、台風の影響で全国的に平年より多く、九州では線状降水帯が発生した日があった。期間後半には台風が接近し、太平洋側を中心に記録的な大雨となった所もあった。21日に東北北部で梅雨入りの発表があった。

日照時間は、全国的に梅雨空が続き、平年を下回った。特に西日本では平年よりかなり少ない所が多く、中国や四国、九州などでは平年の1割ほどの日照時間となった所があった。

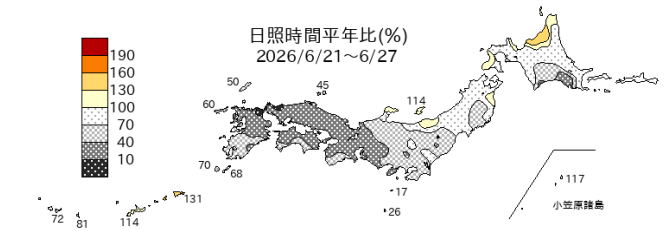
■平均気温（℃）と平年差（℃）



■期間総降水量（mm）と平年比（％）



■期間総日照時間（分）と平年比（％）



札幌	18.6(+0.4)	旭川	17.6(-0.5)	札幌	69.0(457)	旭川	29.5(173)	札幌	2181(90)	旭川	2279(95)
網走	14.2(-0.2)	釧路	13.2(-0.1)	網走	23.5(148)	釧路	27.5(108)	網走	1920(83)	釧路	470(27)
室蘭	15.3(-0.3)	秋田	20.4(-0.2)	室蘭	100.0(373)	秋田	74.0(196)	室蘭	1393(66)	秋田	2192(98)
仙台	19.1(-1.1)	前橋	22.5(-0.5)	仙台	203.5(510)	前橋	74.5(183)	仙台	1259(74)	前橋	1310(82)
東京	21.9(-1.0)	長野	21.2(-0.3)	東京	135.5(333)	長野	27.5(79)	東京	602(41)	長野	1264(63)
新潟	21.7(-0.2)	金沢	22.4(-0.2)	新潟	93.5(221)	金沢	65.5(111)	新潟	2329(113)	金沢	1237(67)
名古屋	22.8(-1.2)	大阪	22.7(-1.8)	名古屋	141.0(254)	大阪	175.0(302)	名古屋	637(35)	大阪	462(25)
松江	20.9(-1.9)	広島	22.0(-2.0)	松江	87.5(148)	広島	282.0(371)	松江	210(11)	広島	170(10)
高知	23.4(-0.7)	福岡	22.1(-2.1)	高知	260.0(241)	福岡	279.5(312)	高知	683(44)	福岡	217(13)
長崎	23.0(-0.8)	宮崎	24.3(-0.1)	長崎	288.5(268)	宮崎	116.0(80)	長崎	529(40)	宮崎	483(31)
鹿児島	25.6(+0.5)	那覇	28.1(-0.2)	鹿児島	141.5(84)	那覇	60.5(132)	鹿児島	828(64)	那覇	2987(114)